

JICA の研修コースを受講した成果についての報告
民生部門の省エネ推進(B)

氏名 : Víctor Hugo Méndez Quezada

問 1 現在の仕事内容を教えてください。

エルサルバドルに帰国した後に行った活動 :

- ❖ 省エネルギー法のベンチマーキングを以下の国々を対象として詳細に実施した: エルサルバドル、メキシコ、コスタリカ、パナマおよびグアテマラ。このベンチマーキングの結果は、規制関連業務のマネージャーに提出された。
- ❖ 国家エネルギー委員会が主導している「エルサルバドル・省エネルギー」事業に参加、2015 年に向けた戦略的計画の立案に関わった。
- ❖ 2 度のプレゼンテーションを通して、日本で得た知識を会社の従業員たちに伝えた。
- ❖ 会社の本館およびサービス・カスタマー・オフィスのうちの 1 つで行うエネルギー監査を整備した。最初に行った活動は、建物の電子回路図（電子回路毎の荷重分布）および電気機器のリストを詳細に作成することだ。次のステップは、電力消費を細かく分析すること、およびメーターを設置して需要パターンを把握することである。この活動は、地元大学で電気工学を学んでいる 2 人の学生のサポートを受けながら行っている。

問 2 日本で学んだどのような知識、技能、技術が現在の仕事に活かされていますか？

省エネルギーおよびエアコン、建物、インバーター、照明などのための省エネルギー最先端技術の普及を促進するための規制に関する知識

問 3 日本人と JICA に対してメッセージをお願いします。

私は、日本で過ごした日々をずっと忘れない!!! 学術的な観点からだけでなく、個人的な観点からも素晴らしい体験であった。日本の文化、思いやり、高潔さを学ぶことができて、本当に最高だった。日本および日本の人たちはいつまでも私の心の中にいるだろう!!! もちろん、得た知識のすべてを、我が国での省エネルギーの普及を促進するために役立てたい。日本で学んだすべてのことに対して、心から感謝している。どうも、ありがとうございます。

「エルサルバドル・省エネルギー」事業：



日本で習得した知識を皆に伝えているところ：



エネルギー監査：

